

平成28年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市若草台地区センター(横浜市青葉区若草台20-5)
対象期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日
指定管理者	公益社団法人横浜市民施設協会(横浜市青葉区美しが丘5-13-5-401)
実施日	平成29年1月23日
点検方法	この業務点検は、別紙の業務点検結果シートの点検項目及び点検内容に基づき、指定管理者から提出された報告書類の内容審査及び実地でのヒアリングにより実施した。
講評	当施設での経理事務、利用者への接遇(苦情・要望対応)等は適切に行われ、施設内も整理整頓がなされており、施設の管理運営は概ね適正に行われていると認められる。
指摘事項	修繕の項目に防犯カメラ取付費用が含まれているなど、支出項目の記載に一部不適切な箇所があったため、修正をお願いした。
改善状況	修繕費ではなく備品費に計上した。
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成28年度総括)

施設名 横浜市若草台地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	収入額3,303,770円。目標達成率101%
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	入館者数124,667人(区内111,479人、区外7,389人、市外5,799人)前年比109%
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	体育室(ほぼ100%)、工芸室(約71%)好調。全体では57%
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	33,252,000円(執行率100%) 1,445,472円執行。(図書、体育室電灯修繕等)
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	概ね計画書通りに実施。ピラティス、こども向け料理教室などが人気。延18,781人参加。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正に管理されている。
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	事業計画書通り適切に委託が実施されている。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	体育室の電灯安定器の取替、トイレ照明のLED化など。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	備品台帳は概ね適切に管理されていた。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	ご意見箱を設置し、掲示を行うなど適切に把握している。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	一日に複数回、スタッフが館内の見回りを行っていることに加え、館長が毎日館内を目視点検している。
	年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績目標と実績に差異が生じている場合の改善計画
利用方法		利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	利用者をご覧になれるように利用要綱等を適切に備え付けている。
個人情報保護		個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	研修を実施し、適切に誓約書を提出している。
緊急時対策		緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適切に作成・運用している
防犯・防災対策		防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適切に作成・運用している。
		消防計画の作成・提出状況	適切に作成・運用している。
保険		施設賠償責任保険への加入	保険に加入し、適切に管理している。
研修		職員等に対する研修の実施状況	予約システムに関する研修、他館見学など幅広く実施。
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	市内中小企業への発注、ピンクリボンキャンペーン等福祉政策への協力など。	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	5月21日に第1回開催。役員の選出や現状確認等を議題とした。委員10人参加。 12月17日に第2回開催。運営報告等を議題とした。委員10人参加。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	12月17日に開催。地区センターまつりの振返り等を議題とした。利用者8人参加。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	なし
特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	施設の老朽化が激しく、指定管理を引き継いだばかりだが修繕が必要な箇所が多く困っている状況を共有した。	
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣施設や自治会との連携を行っており、施設のイベント情報や空き施設状況の共有をしている。 ・防犯カメラの設置など、利用者間のトラブル抑止に尽力している。 ・小学校の施設見学の受け入れなど、地域とのつながりを大事にしている。 		修繕の項目に取付工事が含まれているなど、支出項目の記載に一部不適切な箇所があったため、修正をお願いした。